金山谷川（かなやまだにがわ）
那智勝浦町　井関地区（和歌山県）

●施工：奥村組

被害の状況

今回の台風12号による豪雨で、市野々雨量観測所の降り始めからの降雨量は800mmを超過し、最も激しく降った9月3日の7時～9月4日7時までの24時間雨量は642mm/24hrを記録した。これは200年に一度の確率で発生する降雨を上回る豪雨であった。金山谷川流域では、この豪雨により大規模な土砂崩壊が発生した。河道内を土石流となって流下し、金山谷川や那智川沿いの集落と道路に壊滅的な被害を及ぼした。

被害状況（第一堰堤付近）23.11.10

被害状況（第二堰堤付近）23.11.4

那智川金山谷川土石流緊急対策堰堤工事

国土交通省近畿地方整備局では、今回の台風12号による豪雨災害に対して、和歌山県知事からの要請を踏まえ、地域の安全・安心を確保するため、金山谷川において那智川金山谷川土石流緊急対策堰堤工事を実施することとした。

この工事が完成すると、渓流に溜まっている不安定な土砂の下流への流出を防止し、また、堰堤に土砂が溜まると渓流の勾配が緩くなり、川幅も広くなることから、流れる水や土砂流の力を弱めることが可能となる。

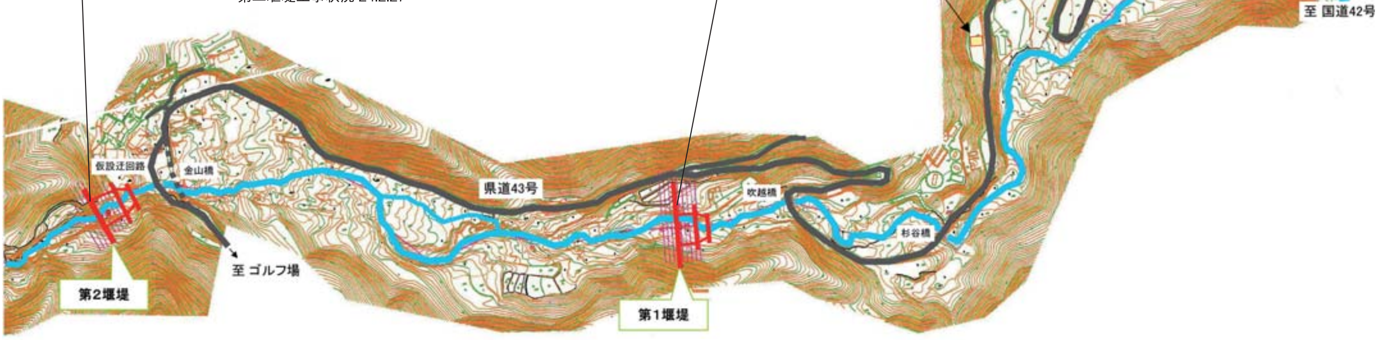
施工フロー

測量調査・設計
→ 金山谷川第一堰堤
仮設工
金山谷川第1堰堤仮設ヤード造成
工事用道路設置
仮設備設置
→ 金山谷川第二堰堤
仮設工
金山谷川第2堰堤仮設ヤード造成
防音シート設置
仮設備設置
→ 転流工（第一堰堤・第二堰堤同時施工）
→ 基礎掘削
→ 堤体工／管理用道路設置
→ 後片付け

工事状況

第二堰堤工事状況 24.2.27

第一堰堤工事状況 24.2.25



今後の課題

今後、工事を進めて行く上で降雨によって不安定土砂が土石流と成っておこる2次災害を防止する為、予報システム等を全面的に導入すると同時に退避基準を明確に確立し「安全第一」で推進して行きたい。又、台風シーズン迄に本堤完成を目指すためには、関係各署との強力な連携が不可欠である。

24.3.6